

得株情報

ヤマハ発動機

7272 東証1部 単位100株

二輪車事業好転とマリン事業好調
いよいよ本格的な上昇局面を迎えるか

ヤマハ発動機(7272)の株価動向に注目したい。同社は今12月期中間決算で、インドネシア市場の苦戦などを理由に、業績の下方修正を発表したが、市場はむしろ悪材料出尽くしと好感、以降は総じて上昇波を継続してきた。この間9月上旬には、インドネシア市場でやや状況が改善したとの柳弘之社長のコメントが伝えられた途端、株価が急騰するなど、久しく低水準で推移していた同社には、投資家達も熱い視線を寄せているようだ。

その背景にあるのは、主力の二輪車事業への期待感

7272 ヤマハ発動機(週足)

単位100株



だ。注力するブラジルやインド市場はもちろん、これから消費が爆発するであろう新興国市場は広大。中国依存度が低いことも今ではプラス材料だろう。

さらに利益率が高く、先進国、新興国ともに順調に成長している世界トップシェアのマリン事業もあり、中長期的に同社の事業拡大の余地は大きい。今後、為替が落ち着き、欧州市場の回復基調や新興国の成長率低下傾向の歯止め等何らかの好材料が発表されれば、本格的な上昇局面を迎える可能性大である。

得株情報

ガイアホールディングス

3727 マザーズ 単位100株

ソフトウェアとコンテンツの融合
目指すユニークな企業グループ

ガイアホールディングス(3727)は組み込みソフトウェアで定評のあるアプリックスと、ジー・モード、アニメインターナショナルカンパニー、フレックスコミックス、ほるぷ出版というエンターテインメント企業群で構成されている。先日開催された「CEATEC JAPAN 2012」では、アプリックスのM2M技術の活用例が紹介され、並みいる大手家電メーカーの最新製品と並んで注目を集めた。M2M技術とは、小さなマイクロチップを組み込むことにより、あらゆる物を結びつけるという次世代技術で、同社はこの分野の国内リーディ

3727 ガイアホールディングス(週足)

単位100株



ングカンパニーなのだ。

また、エンターテインメント分野でも、電子コミック「COMICメテオ」で連載中の「ブレイクブレイド」が、若者の熱狂的な支持を受け、まもなく11巻が発売されるなど、着実に実績を積みつつある。郡山龍代表は「アップルとピクサーの関係を目指す」と語る。業績への反映はこれからだが、同社が将来、ソフトウェア技術とコンテンツをうまく融合させたビジネス展開ができれば大きな強みとなる。中長期的な成長期待銘柄として要注目だ。